



Vol.45

2025.1

銀の風

『銀の風』は世界遺産「石見銀山遺跡」から着想を得ています。「石見銀山遺跡とその文化的景観」は人類の平和と人権の尊重をめざすユネスコの世界遺産に登録されています。

- 新年のごあいさつ
- 診療科紹介
／呼吸器内科
- 認定看護師紹介
／感染管理認定看護師
- 診療放射線技師のおしごと
- 「助産師体験」・「1日看護体験」
- 市立病院からのお知らせ
 - 『着任医師紹介（令和7年1月1日付）』
 - 『診療科紹介動画』



新年のごあいさつ

病院事業管理者 西尾祐二

皆様、あけましておめでとうございます。

既にお知らせしたとおり、昨年9月に院長を退任いたしました。平成25年から10余年に渡り院長を拝命し務めて参りましたが、この度、院長を山形先生に交代し私は病院事業管理者として、引き続き病院業務に携わって参ります。これまでの皆様からのご厚情とご支援に感謝申し上げますと共に、今後とも病院へのご理解ご協力をお願い申し上げます。

さて、病院は診療報酬改定の度に、運営が厳しくなる状況が繰り返されていますが、病院は市民の皆様の健康と安心を守るための最後の砦です。



事務部長 病院事業管理者 院長 看護部長
板垣譲次 西尾祐二 山形真吾 今田眞美

医師の働き方改革もあり、救急対応等で皆様にご不便をおかけすることがあるかもしれませんのが職員一丸となって、良質な医療を提供できるよう最大限努力して参ります。どうぞ本年もよろしくお願い申し上げます。

院長 山形真吾

昨年10月より院長に就任いたしました。新しい年が皆様にとりまして健やかな年となりますことを祈っております。

2025年には、日本の人口の約4分の1が75歳以上の後期高齢者となり、超高齢社会を迎えると言われています。高齢になるほど多くの病気を患うことが多く、その治療には多重病態への適切な配慮が必要です。総合的な見地からの診療が求められる所以です。また、その対応は病院だけで完結する訳ではなく、医療に加え介護や福祉の包括的なネットワークの関わりが重要になります。連携のひとつの拠点として、地域の方々に信頼される大田市立病院となりますよう努めて参ります。

今年は巳年。ギリシャ神話に登場する医神アスクレピオスの携える「杖にからむ蛇」は、医の象徴として扱われます。日本でも古来より蛇は畏敬と崇拝の対象であり、再生や不死のシンボルもあります。巳年にふさわしく、医の神が微笑む年にしたいと祈念しています。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

和
誠意
奉仕

- 1)大田二次医療圏の中核病院として、5疾患6事業を中心とした急性期医療を提供します。
- 2)病病・病診連携により、圏域に必要な医療提供に努めます。
- 3)地域での必要度の高い疾患に対し、保険・福祉と連携した予防から介護までの一体的医療サービスを提供します。
- 4)訪問看護等を通して在宅医療や地域医療の向上に寄与します。
- 5)医療水準の向上と安全な医療環境整備に努めます。
- 6)職員相互の協調によるチーム医療の実践と、よき医療人としての人材育成に努めます。

画像診断科



画像診断科は、診療放射線技師8名、事務1名の9名が所属しており、医師の指示のもと放射線機器を使い検査を行っています。CT検査は2名、MRI検査は1名、核医学検査は1名、それぞれ診療放射線技師が1日の検査を担当しています。これ以外にも一般撮影（レントゲン）、X線TV検査、骨密度検査、乳房撮影（マンモグラフィ）、手術室の検査などを残りの診療放射線技師で手分けして業務を進めています。検査の受付は、当院1階の「6番放射線受付」です。また休日や夜間の救急検査にも対応しています。

画像診断科で検査を受ける際、放射線の被ばくを心配される方もおられるでしょう。放射線を使った検査は、利益（病気の発見や治療効果を確認すること）と被ばくによるリスクを比較し、利益が十分に上回る場合にだけ行われます。また検査で使われる放射線は身体に影響が出ると言われている量よりもはるかに少ない量を使用しています。必要な部位にだけ、最低限の放射線量で検査を行っていますので過大な心配はいりません。主治医の先生とご相談のうえ、安心して検査を受けてください。

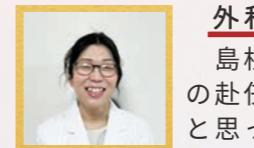
当院の画像診断科は、開業医（かかりつけ医）の先生からの依頼によるCT検査、MRI検査、一般撮影、核医学検査、骨密度検査を行っています。骨密度検査以外の検査は、放射線科の専門医による読影結果を画像と合わせて開業医の先生へお返ししています。放射線検査はご予約が必要です。ご希望の場合は、開業医（かかりつけ医）の先生へご相談ください。

「助産師体験」・「1日看護体験」

中学生、高校生の皆さんに、看護の心や看護職への関心を高めてもらい、ひとりでも多くの方に看護職を目指してもらうことを目的に「助産師体験」・「1日看護体験」を開催しました。県内8つの高等学校、3つの中学校より49名の生徒さんに参加いただき、院内見学や実技体験のほか、先輩看護師と楽しく意見交換しました。参加された生徒さんからは、「看護師になりたい気持ちがより一層強くなった」と嬉しい感想がありました。それぞれの夢を実現し、将来私たちの仲間になり、地域医療を支えてくださることを願い応援しています！

市立病院からのお知らせ

『着任医師紹介』（令和7年1月1日付）



外科 医長 象谷 ひとみ

島根大学医学部を卒業し16年目で、大田市立病院は初めての赴任となります。微力ながら地域の外科を支えていけたらと思っております。よろしくお願ひいたします。

『診療科紹介動画』

当院ホームページからいつでもご覧いただけます。

大田市立病院HP → 病院の紹介

→ 「銀の風～大田市立病院からのお知らせ」 ～紹介動画～



「消化器科」
森山一郎 医師



「神経内科」
三瀧真悟 医師



「外 科」
山口峰一 医師

大田市立病院HP

[facebook](#)



発 行：

大田市立病院
広報委員会

〒694-0063
島根県大田市大田町吉永1428-3
TEL：0854-82-0330 FAX：0854-84-7749

大田市立病院の様々な情報をホームページ・facebookに掲載しています。

診療放射線技師 のおしごと

お正月のお花



（ボランティアで生け花を
活けていただいている
お花を）

いけばな嵯峨御流
教授 重田卓雄（清風）様

診療科紹介

呼吸器内科

「肺癌」

主な治療は刺激を回避することと吸入薬の使用により症状が改善します。ただし、一部の患者さんは吸入薬でも症状が改善せず、重症喘息といわれる状態になります。長引く咳でお困りのかたは一度かかりつけの先生に相談してみてください。



濱口 俊一

大田総合医育成センター
内科系教授／呼吸器内科医長

当院呼吸器内科では、気管から気管支、肺にかけての病気に対して診療を行っています。呼吸器の病気があると咳、痰、動いた時に発作的な息切れなどの症状があつたり、胸部レントゲン写真で異常があつたりしますので、これらの理由で受診されることが多い科です。今日は当科で扱うこれらの疾患の中から代表的なものをお紹介します。

『気管支喘息』

気管支喘息は簡単にいうと気管支のアレルギーです。ウイルス感染、ハウスダスト、冷たい空気など、管支炎が起こり、ぜーぜーと息苦しいなり、咳や痰ができるなどの症状がでます。

Q1 普段はどんな仕事をしていますか？

感染対策のため感染対策室で働いています。普段の業務としては、外来、入院において、感染症に罹患した患者さんがどのくらいの人数なのかを確認し、病院内で感染症が拡がるところがないよう感染対策に取り組んでいます。

Q2 感染管理認定看護師になろうと思ったのはなぜですか？

看護師としての経験を積んでいた過程で感染対策に興味を持ちました。研修会で感染管理認定看護師をはじめ、多くの職種の方がいました。



Q3 感染管理認定看護師として、地域のみなさまに伝えたいことは？

それぞれの専門分野の知識、技術を使ってみんなが協力をして業務をしていきます。そのなかで私は病院の感染対策を担当したいと思うようになったのがきっかけです。



ちょんばし
紹介
今 田 真 美 看 護 部 長
牧野さんとは、外

※感染管理認定看護師とは：ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有する者で、公益社団法人日本看護協会の認定を受けた看護師のうち、疫学、微生物学、感染症学などの専門的な知識をベースに施設の感染対策を構築し、患者や職員を医療関連感染から守る役割を担う看護師のことです。

※（喫煙指数とは「1日当たりの喫煙本数」×「喫煙年数」のこと。例えば、1日20本を30年間の喫煙で喫煙指数600となります） ◇肺がん・結核検診の精密検査をご希望の方は、事前予約が必要です。

【医事室】 0854-82-2180

1月27日（月）午後5時～※以降再放送あり
ぎんざんテレビ「銀の風」大田市立病院からのお知らせ」で、濱口医師が呼気器内科をわかりやすく紹介します。
◆診療日 濱口 俊一
吉原 健
◆診療日 金曜日
月曜日

※毎週火曜日に、非常勤医師による診療も行っています。

父が医師で、病院で働いてる姿がかっこよかったです。呼吸器内科を選んだ理由は、部活（剣道部）の先輩に勧誘されました。そんな理由で呼吸器内科医になりましたが、やってみると非常にやりがいを感じながら情熱を持て取り組める仕事です。

認定看護師紹介／感染管理認定看護師



牧野 貴之 副看護師長
(感染管理認定看護師)



感染管理への飽くなき情熱をもつて、これからも患者さんの命を安全を守ってください。

Q2 感染管理認定看護師になろうと思ったのはなぜですか？

感染対策について話を聞く機会が多くありました。病院では

Q3 感染管理認定看護師として、地域のみなさまに伝えたいことは？

最近はいろいろな感染症が期間をあけずに流行っていて、ニューウィルエンザや新型コロナウィルスなどの流行期にはマスクの装着や手洗いなどの基本的な感染対策をしつかり行って感染しないように気をつけましょう。



ちょんばし
紹介
今 田 真 美 看 護 部 長
牧野さんとは、外

感染管理認定看護師とは：ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有する者で、公益社団法人日本看護協会の認定を受けた看護師のうち、疫学、微生物学、感染症学などの専門的な知識をベースに施設の感染対策を構築し、患者や職員を医療関連感染から守る役割を担う看護師のことです。